



議会だより

[題字] 小田 由貴さん (森安行政区)

第134号
かわさき
令和元年5月1日発行
福岡県川崎町



響け!!! ヌロロデー♪ あなたの元へ~

▲ハーモニカ教室での練習風景 (P12)

3月 定例会議

- 新年度当初予算可決.....
- 川崎町DV防止基本計画の更なる推進を求める決議...
- 委員会レポート.....

2
6
8

川崎町議会ホームページ

川崎町議会 検索

QRコードからもご覧になれます▶

<http://www.gikai-kawasaki.com/>



今年度の議会だよりの表紙は、《大好き かわさき町》がテーマです。
みんなの大好きな川崎町に関する写真のご応募をお待ちしています。

川崎町役場 議会事務局 ご持参または郵送ください
[お問合わせ] 議会事務局 ☎72-3000 内線(318・319)



新年度当初予算可決

平成31年度予算 一般会計

統合中学校建設事業継続

本年度
15億5186万円

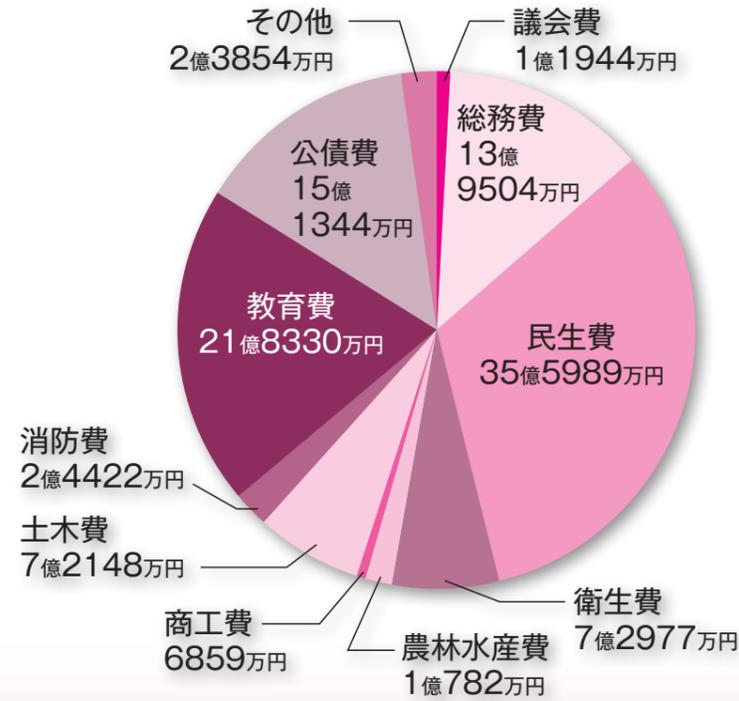
豊州団地建設事業も継続

本年度
3億4330万円

今年度は、統一地方選挙の年であるため基本的には投資的事業や新規事業を除いた骨格予算となっていますが、表題にある「統合中学校建設事業」や「豊州改良住宅改善事業」を継続事業として予算組みしました。

予算総額は、108億8153万円、昨年度より4億3813万円の減。

統一地方選挙や参議院選挙等に4085万円のほか、豊州団地の建築費を今年度も継続として3億4330万円を予算化、議会はこれらの予算を全会一致で可決しました。



金額については千円以下を四捨五入しています

歳出の主なもの

総務費

県知事、県議、町長、町議に関する統一地方選挙関連に加えて、参議院議員選挙4085万円、町おこし協力隊は6名中3名が入れ替わる2164万円、ふるさと納税関連1億459万円

衛生費

引き続き総合健康診査の無料化を実施、塵芥処理事業、環境パトロールによる不法投棄監視、町立病院繰出金など。

消防費

消防団費、防災無線再整備事業など。

農林水産費

農業委員会費、中山間地域直接支払い事業(山間地の棚田など困難な耕作に対する補助)、荒廃した森林の整備など。

教育費

全小学校(1ヶ月)と鷹峰中、池尻中(3ヶ月)の仮設エアコン費用として2580万円、統合中学校建設事業関連に15億5186万円など。

土木費

木城川、櫛毛川の浚渫などに300万円、豊州団地建て替え事業3億4330万円など。

議会費

議員報酬、議会だより作成経費、議場システム機器リースなど。

民生費

障がい者の地域社会参加支援、介護予防事業、子育て支援センター、子ども医療費(中学3年生まで無料)。放課後児童健全育成事業(2280人対象)は880万円を増額して3893万円とし、充実をはかる。

商工費

観光協会が川崎駅前に移転、観光事業の発展を目指す。昨年申し込みが無かったが、今年も継続して本町商店街空店舗活用補助金200万円(1件分)。今年は、秋に川崎パン博やハロウィングルメフェアなどを予定。



平成31年度予算 特別会計

学校給食センター特別会計

予算額は1億6860万円、地産地消の充実をはかり、給食の食べ残しを減らすよう努力する。

住宅新築資金等貸付事業特別会計

予算額は1971万円、滞っている回収をより強力に進めるとともに法的処理も視野に入れて解決をはかる。

国民健康保険事業勘定特別会計

予算額は20億225万円、収支の健全化を計るため健康増進の取り組みを進める。国保情報集約システム連携用改修委託料など。

後期高齢者医療特別会計

予算額は2億3049万円、健やかで安心して暮らせるまちづくりを推進。

水道事業は1市3町の広域運営へ

昨年まで町の特別会計で運営していましたが、今後は広域事業として1市3町(田川市、川崎町、福智町、糸田町)で構成する田川広域水道企業団に移行するため町単独での事業費としては上げていません。今年度は企業団への負担金として一般会計から3150万円を計上しています。老朽敷設管の漏水対策、清浄な水の常時安定的な供給と公衆衛生の向上に努めます。

補正予算

一般会計補正予算(第7号)は、予算執行にともなう不用額の減額及び水道事業経営統合に伴う水道事業会計繰出金の追加等により減額補正となりました。
各会計の補正予算の主な内容は次のとおりです。

●一般会計補正予算(第7号)

補正前の額	補正額	補正後の金額
126億3546万円	△7億5741万円	118億7806万円

分収林伐採事業……△2083万円 De・愛橋整備事業費 ……△8208万円
総合福祉センター建替事業……△3348万円 豪雨災害復旧道路整備……△1億8500万円
財政調整基金積立金……△2億2065万円 水道事業経営統合に伴う繰出金 ……1億9442万円

●川崎町学校給食センター特別会計補正予算(第3号)

補正前の額	補正額	補正後の金額
1億7443万円	△600万円	1億6843万円

●川崎町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

補正前の額	補正額	補正後の金額
2億2600万円	△344万円	2億2257万円

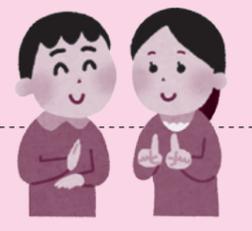
●川崎町水道事業会計補正予算(第2号)

収入	既決予定額	補正予定額	補正後の金額
水道事業収益	4億6650万円	1億6868万円	6億3518万円
支出	既決予定額	補正予定額	補正後の金額
水道事業費用	4億6142万円	3111万円	4億9253万円
支出	既決予定額	補正予定額	補正後の金額
資本的支出	6801万円	810万円	7611万円

条例制定

手話の理解促進、手話施策の推進を目指す -川崎町手話言語条例-

手話が言語であることの認識に基づき、手話の理解を広げ、障がいの有無によって分け隔てられることなく、すべての町民が互いに心を通わせ、支え合い安心して暮らすことができる川崎町をめざすため制定されました。



水源保護、水質汚濁防止により、水環境の保全を図る -川崎町水環境保全条例-

条例制定の目的-水源を保護し、水質汚濁を防止することにより水環境の保全を図り、住民の生命及び健康を守る。
※そのために「砂利採取業」と「産廃廃棄物処理業」、「その他、町長が判断した事業」を規制の対象事業とする。
〔主な内容〕
・水道水源の保護-取水施設や貯水施設に係る周辺地域の規制。
・森林など、水源を確保し保護する必要があるとして町長が指定する区域。
・水質を汚濁し、又はその恐れがある工場や事業場への規制。

条例廃止

水道事業は、1市3町が共同経営へ -川崎町水道事業の設置等に関する条例等を廃止する条例-

平成31年度4月より、田川地域水道企業団と1市3町(田川市・川崎町・糸田町・福智町)は統合され、田川広域水道企業団となります。
また、川崎町水道事業は田川広域水道企業団 川崎町水道事務所となり、事業継承をしていくものです。
そのため、本条例は、新企業団で新しく条例が制定されることから川崎町水道事業に関わる5条例を廃止するものです。



条例一部改正

再提出された職員給与引き上げ案が可決 -川崎町一般職の職員の給与に関する条例-

12月議会で否決された改定案(職員給与引き上げ)が2月議会で再提出され、全会一致で可決となりました。

公民館活動の活性化を図るため、コミュニティセンターに中央公民館長を配置 -川崎町コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例-

公民館活動を行っていた川崎町地区公民館活動推進協議会が平成30年度をもって解散し、あらたに平成31年度より町内の公民館を束ねる役として、川崎町コミュニティセンター内に中央公民館長を配置することになりました。

子ども・子育て会議の担当課を変更 -川崎町子ども・子育て会議条例-

町の機構改革に伴い、川崎町子ども・子育て会議の担当である子育て支援係が社会福祉課から健康づくり課へ編入されることになりました。



独立行政法人川崎町立病院

第2期実績報告書 (平成27年4月から4年間)

平成23年4月に独立法人に移行して8年が経過、これまで何とか医師は4人体制を堅持しており、田川病院、田川市立病院、飯塚病院と連携しながら情報を共有し質の高い医療を提供しています。

しかしながら、今年度は5929万円の赤字決算の見込みとなり、今後課題を残した状況となりました。

- ・第2期の患者数は、1日平均入院48人、外来83人。
- ・患者が医療の内容を理解し、治療の選択が決定できる「インフォームドコンセント」のシステムを充実。
- ・院内感染を防止する対策委員会を設け、院内ラウンドを実施。
- ・雰囲気向上のため、ロビーでの展示やクリスマスコンサート等を実施。

第3期目標・計画 (平成31年度から4年間)

〔基本方針〕

- 1 満足いただける、あたたかみをもった、良質な医療の提供。快適な医療環境の充実。
 - 2 他の医療機関との連携を深め、地域の医療、福祉、保健の発展に貢献。
 - 3 常に向上心を持ち、新しい知識や技術の習得。
 - 4 業務に意欲的に取り組み、健全な経営の確保に努力。
 - 5 患者様中心のチーム医療を推進し、活気ある職場をつくる。
- ・入院収益 令和4年度目標 入院患者年間32120人 (H30年28250人)
 - ・外来収益 令和4年度目標 外来患者年間23440人 (H30年22854人)
 - ・収入年間目標 46億2990万円 (H30年45億8097万円)
 - ・支出年間目標 46億878万円 (H30年46億4026万円)

計 画 策 定

**誰でも元気で健康に
—健康増進計画—**

「町民一人ひとりが、地域の中でともに支え合い、健やかにこころ豊かに過ごせ、長生きしてよかったと実感できる社会の実現」を基本理念に計画を策定し、推進します。

計画の期間は2019年4月から2029年3月までの10年間です。

**いのち支える自殺対策を策定
—自殺対策計画—**

関係機関や関係団体と一層の連携を図り、総合的に自殺対策を推進することにより、誰も自殺に追い込まれることのない町をめざします。

期間は、2019年4月から2024年3月までの5年間です。



地域経済の活性化を図る —中小企業振興基本計画—

中小企業振興施策については、公共事業を利用し、工業団地の造成や道路網整備等の産業基盤整備を行ってきましたが、経済のグローバル化、急速に進む高齢化、人口減少等に伴い、本町の中小企業は依然厳しい環境に直面しています。

このような中で、中小企業振興を本町の重要施策と位置づけ、社会が一体となって地域経済の活性化を図っていくため、川崎町中小企業振興基本条例(平成29年10月1日施行)第3条の基本理念及び第4条の施策の基本方針の趣旨に沿った施策を総合的かつ計画的に実施する基本的な計画を策定したものです。

町の魅力を掘り起こす —観光基本計画—

観光を取り巻く環境は、近年大きく変化してきており、少子高齢化による国内観光市場の縮小、それに伴う地域競争間の激化や国民のライフスタイルの多様化により年々厳しさを増しています。

このような中で、地方が活力を保ちつつ持続的な発展を行うためには、近年の観光客のニーズや社会情勢の変化を的確に把握し、地方が持つ魅力の掘り起こしと磨き上げ、そしてその魅力の効果的な情報発信が必要となっており、本町の観光交流人口のさらなる向上を図るため、観光振興を効果的に推進する基本的な計画を策定したものです。



川崎町DV防止基本計画の更なる推進を求める決議

「川崎町DV防止基本計画」が策定されていますが、町民のみなさまに、町がDVに関する施策についてどのようなことを行っているか知られていないのが現実です。DV被害を受けられている方々を救済するとともに広く町民の方にその施策を知っていただき、安心して生活できるよう基本計画の遂行と併せて、次の3点について要望しました。

- 1 被害者の早期相談を促すための啓発運動など、DVに関する広報・啓発運動の更なる推進を図ること。
- 2 どこにどのように相談すればよいのか、相談窓口の周知や役場内での体制の充実を図ること。
- 3 被害者保護のため、町営住宅を利用した緊急避難用福祉住宅を確保すること。

平成30年度 第8回川崎町議会(2月会議) 議案一覧と賛否結果

議案番号	案件名	賛否の結果											関連記事				
		手嶋真	松岡	繁永	大谷	西山	千葉	谷口	小田	見月	原	手嶋康		櫻井	寺田	樋口	
議案第40号	川崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	◎															P2
議案第41号	平成30年度川崎町一般会計補正予算(第6号)について	◎															
議案第42号	平成30年度川崎町学校給食センター特別会計補正予算(第2号)について	◎															
議案第39号	川崎町教育委員会委員の任命について(中島 勝美)																

平成30年度 第9回川崎町議会(3月定例会議) 議案一覧と賛否結果

議案番号	案件名	賛否の結果											関連記事				
		手嶋真	松岡	繁永	大谷	西山	千葉	谷口	小田	見月	原	手嶋康		櫻井	寺田	樋口	
議案第43号	川崎町固定資産評価審査委員会委員の選任について(寺田 望)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発委第2号	川崎町議会委員会条例の一部を改正する条例について																
発委第3号	川崎町DV防止基本計画の更なる推進を求める決議について																P6
報告第20号	地方独立行政法人川崎町立病院第2期中期目標期間に係る業務実績(見込)について																P5
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(村上 一枝)																
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(島田 由美子)																
議案第44号	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更について																
議案第45号	川崎町長、副町長及び教育長給与条例の一部を改正する条例について																
議案第46号	川崎町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について																
議案第47号	川崎町手話言語条例の制定について																P4
議案第48号	川崎町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例について																P5
議案第49号	川崎町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について																
議案第50号	川崎町国民健康保険条例の一部を改正する条例について																
議案第51号	川崎町コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について																P5
議案第52号	川崎町水環境保全条例の制定について																P4
議案第53号	川崎町健康増進計画について																P6
議案第54号	川崎町自殺対策計画について																P6
議案第55号	地方独立行政法人川崎町立病院第3期中期目標について																P5
議案第56号	地方独立行政法人川崎町立病院第3期中期計画について																P5
議案第57号	川崎町中小企業振興基本計画について																P6
議案第58号	川崎町観光振興基本計画について																P6
議案第59号	川崎町水道事業の設置等に関する条例等を廃止する条例について																P5
議案第60号	平成30年度川崎町一般会計補正予算(第7号)について																P4
議案第61号	平成30年度川崎町学校給食センター特別会計補正予算(第3号)について																P4
議案第62号	平成30年度川崎町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について																P4
議案第63号	平成30年度川崎町水道事業会計補正予算(第2号)について																P4
議案第64号	平成31年度川崎町一般会計予算について																P2
議案第65号	平成31年度川崎町学校給食センター特別会計予算について																P3
議案第66号	平成31年度川崎町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について																P3
議案第67号	平成31年度川崎町国民健康保険事業勘定特別会計予算について																P3
議案第68号	平成31年度川崎町後期高齢医療特別会計予算について																P3

賛否表の表示は、○…賛成、●…反対、⊖…欠席、⊙…退席、⊕…除斥となっています。
 ※簡易表決とは…あらかじめ議員全員の賛成が見込まれる場合に、議長が賛成者の起立を求めず「異議ありませんか」と諮ることにより可否を問う採決方法です。
 ※除斥とは……利害関係のある議員を、その議案の審議に参加させないことです。

もっと知りたい 委員会レポート

委員会の活動状況を報告します



議会では年4回の定例会の休会中は、それぞれの委員会に分かれ、所管の現地調査や机上審議をしています。



総務常任委員会

指名競争入札と随意契約事務に関する調査

指名競争入札における契約締結までの流れは？

指名競争入札は、まず工事等を所管する担当課が防災管財課に対し発注依頼をします。その後、指名委員会を開催し、透明性、公平性を考慮した指名業者の選定結果を町長に答申し、選定結果を参考に最終的には町長が指名業者を決定し、入札を行い、落札業者を決定し、契約を締結することになります。

随意契約は見積り結果に基づき契約を締結

随意契約は、工事等の計画伺いの決裁を受けた後、担当課が業者に見積り依頼を行い、見積りの結果に基づき請負業者を決定し、契約を締結することになります。

委員会からは公正公平な業者選定を要望

委員会からは、指名競争入札時の業者指名はもちろん、随意契約の見積り徴収時の業者選定においても、公正公平な業者の選定を要望いたしたところ、本年4月から財政課に指名願受付事務や契約事務全般を担当する契約係を設置することにしており、そこで今後検討していきたいと回答がありました。

工事の完了検査は第三者が行うよう要望

随意契約等で発注した少額な工事等の完了検査を担当課の課長や係長が行っていることについて、チェックが甘くなるので、第三者的な目で検査すべきではないかという要望が出されました。

超高速ブロードバンド整備の進捗状況とサービス概要は？

当初の予定どおり31年4月からサービス開始

超高速ブロードバンド整備事業は、昨年の7月豪雨の影響でサービス開始の遅れが懸念されていましたが、当初の予定どおり本年4月から高速ブロードバンドサービスの提供が開始できるとの説明がありました。

今後の予定としては、3月20日前後に住民を対象とした説明会を開催し、その後、申込の受付が始まります。

整備のための町負担額は2億5千万円

今回、高速ブロードバンドの整備をNTTが施工するにあたり、町が負担した金額は2億5000万円で、整備後の光ケーブルの所有権はNTTとなり、維持管理もNTTが行います。

超高速ブロードバンドのICTへの活用を要請

委員からは、高速ブロードバンドサービス開始に合わせてWi-Fi環境の整備も含めICTへの活用を要請いたしました。



民生文教常任委員会

所管3施設を視察

建てかえ後の総合福祉センター

昨年の11月に建てかわったセンターでは、当委員会の要望により、受付カウンターは車いすを利用する方に合わせた高さにしていました。1階の多目的トイレはオストメイト対応のトイレとなり、ちびっこ用小便器を新たに設置していました。

委員会で要望しておりました窓に大文字で何を運営しているところかの施設表示のようなものは、出来ていなかったのを改めて設置していただくようお願いしました。さらにちびっこ小便器の案内表示もお願いしました。

今後は、福祉センターは開放的であるべきであり、一部の人だけでなく多くの地域の人が集いやすい運営が課題であると感じました。



▲福祉センターでの事業説明

保健センターの事業周知を要請

センターでは、現在妊娠期周産期から高齢期までライフステージに応じて年間約26の事業を行っているとのことでした。

同じ人や同じグループが関連する事業に繰り返し参加しているようなので、もっといろいろな人たちに参加してもらうために、文字情報をテレビで流したり、電光掲示板等でお知らせする。また、福祉バスにセンターで行われている事業のお知らせを掲示するといった提案をいたしました。

川崎東小学校の状況

現在の職員の体制、児童の出席状況や学習面、生活面などについて伺いました。

児童の出席状況は去年よりよくなってきているよ

うで、学習面、生活面については、全職員で工夫をし、状況に応じた体制をとるなど、日々考えながら取り組みを行っているとの説明でした。

その後、子どもたちの授業態度、先生たちの取り組みや対応、具体的な様子、保護者への対応などについて質疑がなされました。さらに、保護者も一緒に学ぶ大切さや子育てフォーラムの開催など具体的な提案がなされ、活発な意見交換となりました。

統合中学校での制服や体育館シューズは？

統合中学校での制服や体育館シューズについて、委員会を開催し、執行部の説明を受けました。

制服の選択ができるよう要請

中学校の制服については、プレザータイプの制服検討要望がありましたが、現在の3中学校の制服を一部手直しするだけで、そのまま使える当初の決定どおり標準学生服と標準セーラー服にした説明がありました。

委員さんからは、昔と違って、今はスカートをはきたくない子どもがかなりいるし、さまざまな事情でスカートをはくことをためらう子どもたちもいて、そういった子どもたちのことも考えていくことが必要だという意見が出されました。

また制服については、全部を変えるのではなく、選択肢を増やしてほしい。例えば上はセーラー服で、下はスカートでもパンツでもどちらでも選べるようななどという提案が出されました。

執行部からは、要望について認識違いがあってこの案件に関して協議をしていないのもう一度再検討させていただきということでした。

体育館シューズの保護者負担軽減を提案

執行部では上靴と体育館シューズの共有ということを考えていたので、見解の相違があり、これについても審議がなされていませんでした。

委員会としては、まず町指定ではなく、量販店などで売っている安価なシューズを体育館シューズとし、色を統一すればよいのではと提案しました。また、上靴を2足揃えて1足を校内用、1足を体育館用とすることも提案しました。



建設産業常任委員会

プレミアム商品券事業はどうなる

消費増税が10月から予定されているため、毎年実施しています町と県の補助によるプレミアム商品券と、また別の事業について国の方でも検討されているという説明がありました。

来年度のようですが、国や県より詳細な指示がまだ出ておりませんので、現在情報収集を行っているという報告がありました。

プレミアム商品券事業等をおこなう場合には、住民が混乱しないよう分かりやすく実施を行って頂きたいと要望しました。

川崎町観光交流公園の計画は

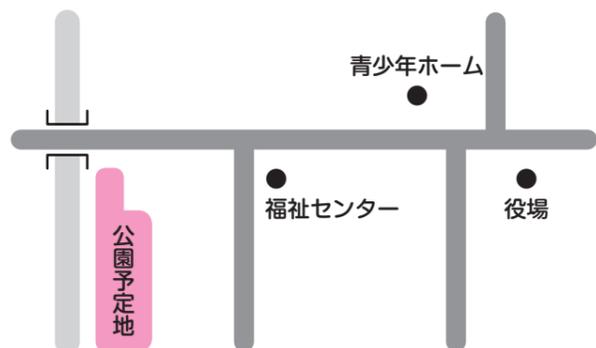
芝生を敷き詰めた広場、階段ステージ、遊歩道、駐車場、トイレなどを予定しており、令和2年にオープン予定であると説明がありました。

川への転落防止対策を要望

現地調査を行い委員会より、駐車場予定地のすぐ横は川になっているので、川に転落しないよう十分に安全対策をおこなって頂くよう言及しました。



▲観光交流公園予定地を視察



株式会社川崎De・愛の現状は

平成29年度以降は黒字へ

経営状況等については、25年度から28年度は赤字を計上していましたが、28年度に野菜レストランの運営が停止となり29年度から現在まで黒字であると報告を受けました。

また平成29年7月に出荷者組合が設立され色々なイベント等に株式会社De・愛と一緒に取り組みを行ったり、店長が2年目でノウハウが分かってきたということもあり、昨年度より売り上げが見込まれるのではないかと報告がありました。

農産物直売所の来客者数は年々減少してきているようですが、1人当たりの購入単価は増加傾向になっているそうです。

設備投資は

30年度に購入している製氷機や縦型の棚について、130万円を超える設備投資をいま行うべきであったのか、もう少し考えるべきではなかったのかという意見が出ました。

執行部からは、製氷機についてはどうしても必要であったが、棚については勇み足というところもあったので、これらを有効活用し売り上げを伸ばして行きたい。今後は、設備投資を行う場合には、慎重に検討を行っていきたくないと回答がありました。

商品の確保を要望

また、午後から農産物直売所に行っても商品がほとんどないという話をよく聞きます、この点についても検討を行っていただきたいと言及しました。



議会の傍聴においでください

次回定例会予定

- ◎6月4日…本会議(初日)
- ◎6月7日…本会議(中日)
- ◎6月12日…本会議(一般質問)
- ◎6月13日…本会議(最終日)



統合中学校に関する調査特別委員会

新校舎基礎工事は設計を一部変更

まず新校舎基礎工事の設計変更については、当初予定していた基礎工事について試験掘りを行う過程で、建設予定である山付きの部分について、浅いところに岩盤があることが判明したため、当初コラム基礎を予定していたのを、素掘りをしてラップル基礎に変更したいとのことでした。

また、試験掘りをするなかで、旧校舎の基礎部分などの廃材がでてきたため、産廃処理を行わなければならないとなったとのことでした。

委員からは、工法が変わることによって、大幅な金額の増となるのではないかと質問がありましたが、執行部からは経費的にはあまり変わらないとの回答でした。

仮校舎に昇降機を設置

来年度車椅子を使われている児童が川崎中学校に入学を希望しており、現在の仮校舎の内階段に昇降機、外に外階段を1か所設置する工事説明がありました。また、設置については、仮校舎のリース契約を行っている会社と随意契約をしながら工事を進めていきたいということでした。

通学路整備は平成30年度～令和元年に竣工

中学校通学路の道路整備工事は2工区に分けて施工、予定工期は本年2月下旬から8月下旬ということです。

委員からは、図面で工区に入っていない場所があるという質問があり、執行部からは来年度予算で計上させていただく予定の部分であると回答がありました。

地元説明会を開催

統合中学校に関する地元説明会の開催について、説明がありました。道路工事を進めるにあたって、工事の概要などの説明会を永井行政区の方や地権者の方を対象に行うということでした。

通学経路は、中学校統合準備委員会で検討中

「通学経路等の検討」については、準備委員会で答申内容を確認し、総合教育会議へ報告して、その後3月までには議会へ報告する予定とのことでした。

プールの整備は断念

「プールの整備計画」については、当初整備を行う予定でしたが、様々な検討を重ねた結果、整備を断念するとの報告がありました。

平成30年度 議員会議出席表

	本会議	常任委員会				議運	視察来町等 研修	特別委員会		全員協議会	議長公務	出席数	欠席数	届出欠	公務欠	病欠	会議数
		総務	民生	建産	予算決算			議会だより	統合中学校								
手嶋真由美	21		16		8		6	16		9		76			1		76
松岡久代	19	13			8	12	7	11	8	9		87	6	6			93
繁永英樹	20		16		8	14	2		7	8		75	3	3			78
大谷春清	21			16	7	14	3	12	8	9		90	2	2			92
西山賢俊	21	14			8	14	8			9		74					74
千葉加代子	21		16		8	14	5	16		9		89					89
谷口武雄	21	14			8		1			9		53					53
小田卓	21			17	8	3	1	12	8	9		79					79
見月勸	20			17	8					8		53	2	2			55
原節雄	19	11			8	14	2		8	9		71	5	5			76
手嶋康徳	21			17	8		6			9		61					61
櫻井英夫	21	14			8		4		7	9		63	1	1			64
寺田響	21		16		8		4	12	8	9		78					78
奈木野康徳	16			14	6	11	1			8		56					56
樋口秀隆	21		15		8	10	4	12	1	9		80	1	1			81
北代俊雄	21	10	3	4	8	14	6	3	5	9	115	198					198
出席	325	76	82	85	125	120	60	94	60	141		1283	20	20	1	0	1303
欠席	6	4	1	1	1	2		1	2	2							

※奈木野康徳議員は、平成30年12月13日に辞職されました。

今回の
主人公



青春、ど真ん中!

西山賢俊さん (76才)
(太田行政区)

● ハーモニカ歴は?

約10カ月です。

● ハーモニカを習ったきっかけは?

知人の葬儀にてハーモニカを吹いているのを聞き、とても感動しました。その時にハーモニカを吹いていた方は、故人のハーモニカの先生でした。私もそのハーモニカの先生と知り合いで、コミュニティセンターで行われている教室に参加させてもらうようになりました。

● ハーモニカでの思い出は?

特にはありません。小学生の時に少しだけ吹いたことがあるだけです。

● ハーモニカに興味がある人に一言!

昔懐かしい音色で感動します。簡単な曲を吹けるようになったらとてもうれしいです。川崎町で行われる11月の文化祭で発表会があります。ぜひ聞きに来てください。

コミュニティセンターで第1・第3土曜日10時から教室を開催中

議会だより編集特別委員会

花の盛りも過ぎ、新緑の美しさが目にしみます。
光陰矢の如しの諺どおり、4年間があっという間でした。
16回にわたり皆様にお届けしました「議会だより」。
今後とも、皆様に愛読される議会広報誌になるよう、
創意工夫を凝らせた編集に努めたいと思います。



編集後記

入学・進学・就職と慌ただしい時期も終わり、
広報が届く頃には新元号「令和」となります。
心新たに町長・町議も改選があり、新年度骨格
予算も可決、費用対効果を皆様と共に見守っ
てまいりましょう。



- | | | | | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|-----------|--------------|-------------|-----------|
| ● 委員 樋口秀隆 | ● 委員 寺田響 | ● 委員 小田卓 | ● 委員 大谷春 | ● 委員 松岡久代 | ● 副委員長 手嶋真由美 | ● 委員長 千葉加代子 | ● 議長 北代俊雄 |
|-----------|----------|----------|----------|-----------|--------------|-------------|-----------|
- 【発行責任者】
- 【議会だより編集特別委員会】